

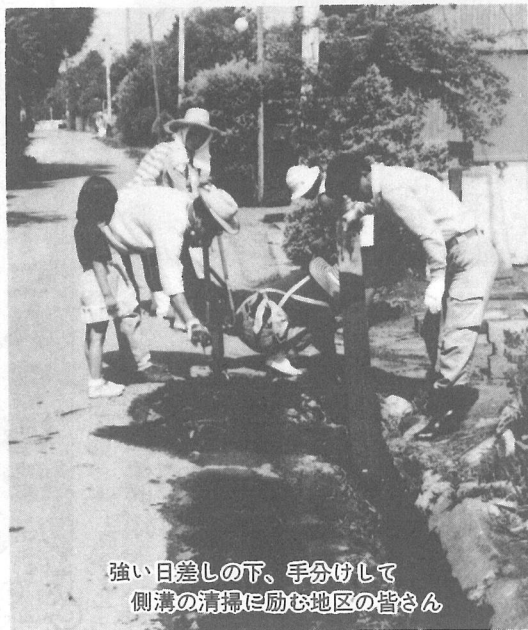
早朝から

クリーンな町づくり

町内一日清掃

6月1日、ゴミゼロ運動にちなみ、「町内一日清掃」が各地区で早朝から一斉に繰り広げられ、クリーンなふるさとづくりに精を出しました。

この日、拾い集められて町の処理場に持ち込まれた不燃物のごみは6トンで、そのうち空き缶が1個50グラムとして1・8トン、数にすると約3万6千個。町民1人当たり約2個半拾ったこととなります。これに地区独自に処分したものを含めると数量はもっと増えることとなります。それにしても、こんなにもどこから捨てられるのでしょうか。これくらいは……という心がごみの山をつくるのではないのでしょうか。



強い日差しの下、手分けして側溝の清掃に励む地区の皆さん

組合立 東陽病院

小高内科医師着任

スタッフ更に充実



6月16日から、内科に小高達也医師が着任しました。

小高医師は、横芝町（新島）の出身で、旭中央病院をはじめ、小見川中央病院、千葉県救急医療センター等に勤務し、十分経験を積

まれており、地域医療の実践に大きな力となるものと期待されます。

内科医師は、これで桜井院長・中村医師・粕谷医師に小高医師を加えて4名の常勤医師が揃い、一段と充実しました。

なお、外科部門についても、3名の常勤医師が、外科診療全般について誠心誠意力を注いでおります。

また、同病院では医師団の充実により、救急医療、がん検診事業等にも力を注いでおりますので、ぜひご利用ください。

近隣騒音

心くばりと普段のつきあいが大切

自分で騒音を出しているつもりはなくても、他の人にとっては迷惑な騒音になってしまっている場合があります。

「車の空ぶかし」、「ドアや窓の開閉音」、「ふろなど

自分で騒音を出しているつもりはなくても、他の人にとっては迷惑な騒音になってしまっている場合があります。

「車の空ぶかし」、「ドアや窓の開閉音」、「ふろなど

また、隣り近所とのつきあいの程度が深いほど、生活騒音に対する迷惑感が少なくなるといふ調査結果も出ています。

日ごろの近所つきあいや、地域コミュニケーションがあれば、お互いの騒音に対する感じ方も違ってくるということも忘れていただください。

寄付

善意ありがとうございます

○東京電力株式会社
防犯灯 5基

